

2020年12月18日

関係各位

本学における新型コロナウイルス感染者について

中部学院大学
学長 古田 善伯
中部学院大学短期大学部
学長 片桐 多恵子

本学関係者について12月17日(木)夜間に新型コロナウイルス感染症の陽性と判定されましたので、経過及び対応等についてお知らせをいたします。

1. 対象者

中部学院大学 学生1名

※中部学院大学短期大学部に該当学生はございません。

2. 経過

【「陽性」と判定された学生について】

- ・12月15日(火) 関キャンパスにて対面授業を受講。
同学生は、16日(水)以降、キャンパスに登校していません。
- ・12月16日(水) 16日(水)より発熱症状。
- ・12月17日(木) 17日(木)に医療機関に相談。
同日、PCR検査を受診し、「陽性」との結果。

3. 濃厚接触者の有無

管轄保健所の指導により当該学生と接触が疑われる関係者の特定等、必要とされる措置を実施しています。(対象者については管轄保健所より順次連絡がなされています。)

4. 学内対応等

保健所等、関係機関と連携を取り、当該学生の行動履歴の把握及び立ち寄り箇所の消毒等、感染拡大防止のための措置を最大限に講じます。

本学では、「陽性」判定となった関係者の所属学部等の詳細は公表していません。

皆さまにおかれましては、感染した学生・ご家族の人権を尊重し、個人情報保護に関して、十分なご理解とご配慮をお願いいたします。